

# 根堀台

第27号



由利中学校 学校便り  
平成三十年十二月二十五日(火)

発行者 校長 佐々木克也

## 明日より冬休み 心機一転 亥年へ

今年も残り僅かの日数となりました。保護者の皆様並びに地域の皆様には、この一年間いろいろとご協力・ご支援いただき心から感謝申し上げます。

さて、今年を振り返りますと、「テニスコートの法面の土砂崩れをはじめ西日本七月豪雨災害」、「アメリカではトランプ大統領就任による世界情勢の混乱」や「日産のゴーン氏の逮捕」などあまり好ましくないニュースがありました。しかし、何より今年度世間を騒がしたのは、「パワハラ」が流行語になるなどの事でした。先日全日本を制した〇〇〇さんへのパワハラからボクシング体操、相撲まで、パワハラ事件はがたくさんありました。終わってみれば、あまり明るい話題に乏しい戌年でした。世間に比べ

本校では、そんな事はありませんでした。

さて間もなく新たな年、平成三十一年の幕開けです。平成の終わりのカウントダウンの年になります。一月十四日(月)まで冬休みとなりますが、それぞれの学年では学習や生活のめあてをもたせております。新しい年を新しい気持ちでスタートできるようと、願っています。有意義で安全な冬休みになりますよう、各ご家庭での特段のご協力をお願いいたします。皆様にとつて、新年が良き年になりますよう心からご祈念いたします。

### 休み前集会より

夏休み明け集会では、二つの事を話しました。

「小さくてもよいので目標を掲げること」そし

て「今、その時やるべき事を当たり前にやること」という事をお話しました。

この間を振り返って見てどうでしたか？

生徒会長や執行部を中心に由利中祭は、実行委員会の英知が結集し本当に素晴らしいものになりましたし、〇〇〇〇さん演じたヒューマンドラマは感動的でした。新聞制作や合唱も素晴らしかったです。皆さん一人一人が自分の役割を担い本当に成長できた行事でした。

秋季大会では、女子柔道の〇〇〇〇〇さんが全県を制覇しました。総体に続き、本当に素晴らしい活躍でした。

さて、一人一人には、様々な思いがあると思いますが、実りの秋は終わり、それぞれの学年の最終章を迎える時期にきています。

私は、冬も大好きです。春に蒔いた種が芽吹き、夏に大きく成長し、秋には実を付け、それが冬の雪の白さであたかもリセットされるそんな感じですよ。

今年は、まだ積雪はそれほど多くはありませんが、真っ白な雪が町全体を包み込み、今まで描かれたものを真っ白にしてくれます。一年の計は元旦にあると言うように、今年一年形作ってきた自分を、良くも、悪くもリセットできるのが元旦なのかもしれません。

雪が積もるこの地は、身も心も綺麗にリセットできます。人間の性格は変えられるのかなと常に自問自答して少年時代を過ごしてきましたが、何もなくなってもほんの少し変えるチャンスが元旦のような気がします。自分の意識を高く、目標をもてばより

良い自分に変わるチャンスです。

私は、少年時代優柔不断で人の意見に流され、ただただにやけた生活をしていました。もつと強い自分にならなければと思っただのは、中2の正月でした。にやけからの脱出を誓いました。そこから少しずつ自分をみつめ直すことで向上心も出てきました。

この冬何をやりますか。

グリーンの曲で「歩み」という歌があります。今日はグリーンの歩みの歌詞の一部を紹介します。

「誰しも僕ら 思い倦(あぐ)ね 色んなしがらみを抱えて 叶えたい夢に向かう途中 まだ得ない夢を掴みたくて

歯をくいしばって 顔を上げて

「なにくそ！負けるか！」と 心決め

少しずつ前へ 進めばいい

いつかは咲かす大輪の花

今は泥でもひたすら胸に 手を当てがって 「全てやれてるかいい？」

さあ行こう！！！！ 君の今越えて行こう

気付けばいつか 見える明日 どんな一歩も無駄にはならない 大切な今

日々の中で ただ胸張って 『歩み』続けよう。

受験生の三年生は、一番苦しいときです。

何をやれば良いのかわからなくなっている人も

いるかもしれません、あえて言います。ひたすらドリルあるのみです。

一気にできることなど何もありません。頑張っ

て頑張つてドリルあるのみです。これは、一・二年生も同じです。冬休

みはあつという間に終わります。

一年のスタートをしっかりとした目標をたてて生活をスタートできた人が「歩み」に繋がります。

最後に、規律ある生活をしっかりと行い、怪我、病気に気を付け全員が元気に新年をむかえらるるように生活してください。

みなさん良いお年を

### 球技大会

#### 三年圧勝

本日、球技大会が行われ、受験勉強の憂さを晴らすかのごとく、バスケット、バレーともに圧勝しました。怪我なく終了できて良かったです。

### 由利中生の頑張り

○歯の衛生コンクール  
 図画・ポスターの部  
 優秀賞 ○○○○  
 入選 ○○○

○明るい選挙啓発ポスターコンクール

優秀賞 ○○○○  
 佳作 ○○○○

○本荘由利地区児童生徒美術展

奨励賞 ○○○○  
 ○○○○  
 ○○○○  
 ○○○○  
 ○○○○  
 ○○○○

出展者 ○○○○  
 ○○○○  
 ○○○○  
 ○○○○  
 ○○○○  
 ○○○○

おめでとうございます

### 校長の独り言

今日は、クリスマスです。敬虔なる仏教徒である自分にとっては、今となっては何もありませんが、若かりし時は、羽目を外して楽しんだものです。

大学二年の事です。二十四日のクリスマスイブには、スケート場でパーティを予定していました。冬休みに入っていました。教授の授業時間

が不足で体育の実技が足りない為に全員が特別講義を受講することになっていました。講義といつても、全員でバスケットを四単位時間やればいだけです。みんなぶーぶー言いながら来ていました。二十三日の事です。その日の朝はとても冷えていました。体育館には暖房がありません。寒いので、アップもしないで直ぐに試合が始まりました。

私も直ぐに試合に参加し、全力(夢中)でプレーしてました。リバウンドを取りに行ったその時です。着地と同時に誰かの足を踏んでしまいました。私の足首は百三十度位もひねってました。痛みでエビ状にのたうち回りました。医者に行くこと軟骨が何個か欠けているという事で、簡易ギプスを施され松葉杖を渡されました。翌日、その状態でもスケートパーティに参加しました。痛くもあり楽しい思い出でもあります。

皆さん、年の瀬に怪我と病気には十分に気を付けましょう。

みなさん良いお年を